

主催：NPO法人グラウンドワーク三島・アグリライフ三島

三島生まれの新銘柄米

ゆめみしま 田植え体験

日時：2026年6月6日（土）

13:30～15:30 予備日6月7日（日）

場所：三島市梅名地区内・田んぼ（裏面参照）

参加費無料

グラウンドワーク三島では、「世界かんがい施設遺産・世界水遺産」に登録された農業用水路「源兵衛川」の清流で育つ「三島米」づくりに取り組んでいます。2018年より「日本たばこ産業株式会社」が開発した貴重なお米の種を受け継いで、三島市中郷地区の水田で3年間にわたり試験栽培を行い、**2021年3月31日に新銘柄「ゆめみしま」として農林水産省より三島市で初めての銘柄米として登録されました。**

本格的な栽培がスタートした「ゆめみしま」を通じて、三島のお米の魅力、農業の楽しさや苦勞を身近で感じていただけるように、ご家族で楽しめる「田植え体験会」を開催します。泥んこになりながら水と土に触れ、食づくりを学べる農業体験は、お子さまにとって貴重な「食育」の機会になると思います。

今回は「梅名環境保全推進会」との共催事業になります。お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

参加申込欄（FAX：055-973-0022 / Eメール：info@gwmishima.jp）

氏名 (全員分)	大人	子供（年齢）	
連絡先		居住地	市・町・村
特記事項			



NPO法人グラウンドワーク三島（担当・事務局 美和）

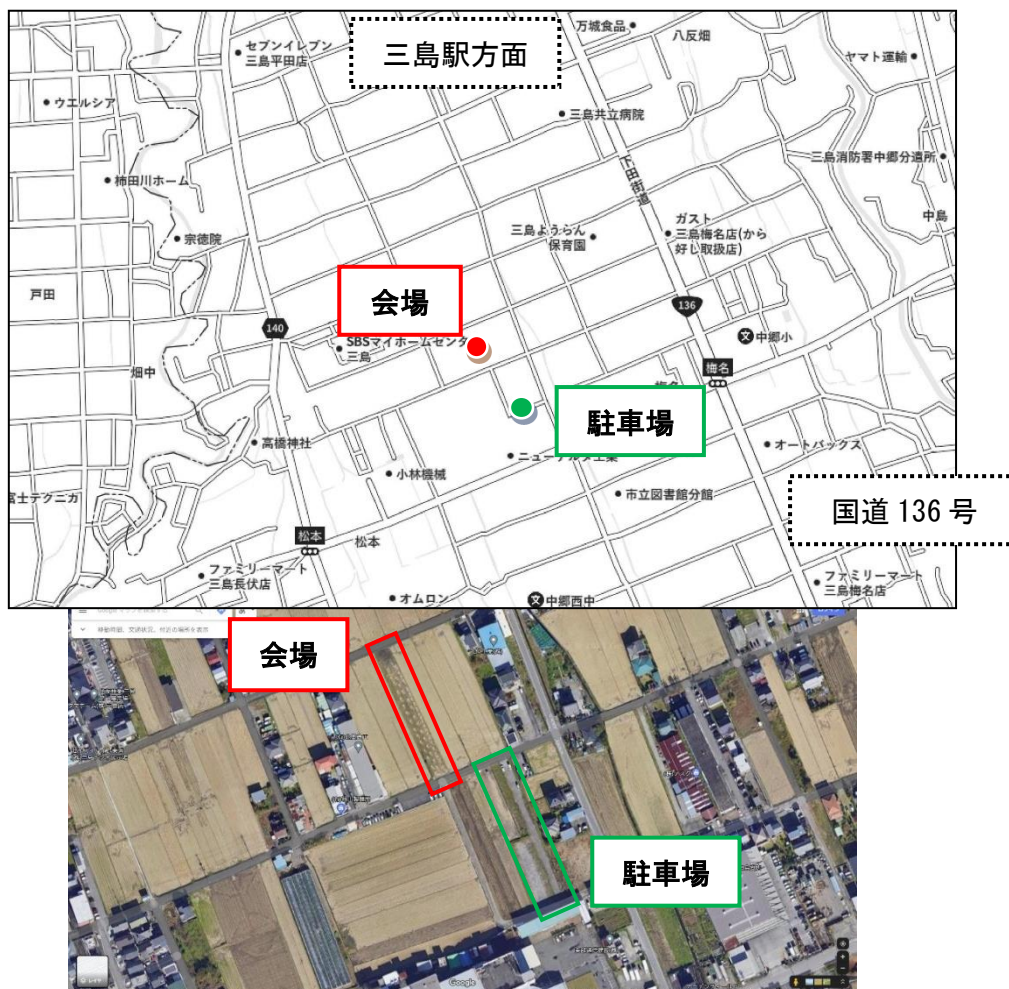
〒411-0857 三島市芝本町 6-2 TEL 055-983-0136 / FAX 055-973-0022

Eメール info@gwmishima.jp URL <http://www.gwmishima.jp/>

＜詳細案内＞

日 時	2026年6月6日(土) 13:30開始・15:30終了 予備日6月7日(日)
場 所	三島市梅名地区ほ場(三島市梅名718-5) ※地図参照
内 容	三島の米づくりの紹介、ゆめみしまの手植え体験
指 導	白井 幸太郎 氏(元中郷用水土地改良区理事長)
持ち物	汚れても良い服装、帽子、着替え、タオル、飲み物等
参加費	無料

＜開催場所・案内図＞



「世界かんがい施設遺産・世界水遺産」の清流で育てる三島米づくり

「ゆめみしま」を生産する「中郷地区」は三島市南部に位置し、富士山の雪解け水の湧水を水源として室町時代に開削された「源兵衛川」の農業用水が地域内の各水田に引かれ、稲作が営まれてきています。

源兵衛川では、ホトケドジョウやカワセミ、ミシマバイカモ等、「清流のシンボル」である希少な動植物が数多く見られると共に、田植え期の5月から6月にはゲンジボタルが夜の水上に乱舞し、美しい水辺の幻想風景が楽しめます。国内外からの評価も高く、2008年に「平成の名水百選」、2016年に「世界かんがい施設遺産」、2018年に「世界水遺産」に登録、2020年に「アジア都市景観賞」、2025年に「グッドデザイン金賞」を受賞し、三島市並びに日本を代表する貴重な「水の宝物」といえます。

2018年から開始した独自品種の試験栽培を経て、2020年10月にお米の名称を公募し、「蛍が乱舞する幻想風景」や「農業の夢ある未来」をイメージした「ゆめみしま」に決定し、お披露目しました。2021年3月に「静岡県産選択銘柄」として農林水産省にて正規の銘柄として登録されたことから、本格的な生産・販売を開始しおり、確実に皆様の食卓にお届けします。

